

お 知 ら せ (速 報)

1. 件 名

平成 30 年 4 月 24 日の前線による徳山ダムの防災操作

2. 概 要

平成 30 年 4 月 24 日 0 時から 4 月 25 日 7 時にかけて、徳山ダム流域では累計 130.7 mm の降雨 (1 時間最大 12.6mm (25 日 3 時)、3 時間最大 32.8mm (25 日 3 時から 5 時)) があり、徳山ダムへの流入量が洪水量 (200m³/s) を超えました。

このため、徳山ダムでは、ダムへの流入量 (ダムに流れ込む水の量) が洪水量 (200m³/s) を下回るまでの間、ダムからの放流量 (ダムから流す水の量) を最大約 100m³/s とし、ダムに貯め込む操作を行い下流河川の水位低減を図りました。

この間の徳山ダムの貯水位は 0.26m 上昇し、およそ 2,981 千 m³ を貯め込みました。

○ 平成 30 年 4 月 25 日 3 時 10 分から 4 月 25 日 9 時 10 分

貯水位の上昇 : 0.26m (EL. 390.52m から EL. 390.78m)

ダムに貯め込んだ水の量 : 約 2,981 千 m³

3. 雨 量

流域平均総雨量 130.7 mm 降り始めからの累計

4 月 24 日 0 時から 4 月 25 日 7 時まで

徳山ダム防災操作グラフ(平成30年4月24日0時から平成30年4月25日10時までの期間)

